

宮城県災害復興支援士業連絡会の活動を通して

復興の前にあるべきもの

2022年シンポジウム
東日本大震災復興10年事業

午前の部
10時~12時

特別講演「一国民の安全と安心の確保に向けてー
国際共通の安全文化を築くプロジェクトの提案」
杉本泰治氏（技術士）

講演1「大災害に学び・備える」
高橋清秋氏 宮城県災害復興支援士業連絡会会長・建築士

講演2「被災者支援制度の課題と災害ケースマネジメントの提案」
宇都彰浩氏 宮城県災害復興支援士業連絡会副会長・弁護士

午後の部
13時30分
~17時

パネルディスカッション

パネリスト 高橋清秋氏（建築士） 宇都彰浩氏（弁護士）
佐々木源氏（技術士） 佐藤真吾氏（技術士）

コーディネーター 齋藤明氏（技術士）

モデレーター 田中菜摘氏（技術士）

- ① 丸森町の災害復旧活動を通して
- ② 東日本大震災等発災時の対応
- ③ 災害ケースマネジメント
- ④ 相談会の事例

日時：2022年7月22日（金）

10時~12時：特別講演

13時30分~17時：講演とパネルディスカッション

会場：せんだいメディアテーク

10時~12時：7階スタジオシアター

13時30分~17時：1階オープンスクエア

定員：午前の部 90名 午後の部 150名 リモート併用開催
（定員は変更する場合があります） （参加URLは後日配信）

参加：どなたでも参加できます

配信協力：合同会社メディアージ

申込：7月15日まで <https://tohoku.gijutusi.net/?p=3887>

高田松原津波復興祈念公園

主催：公益社団法人 日本技術士会 東北本部
The Institution of Professional Engineers, Japan Tohoku RHO

後援：復興庁宮城復興局、農林水産省東北農政局、経済産業省東北経済産業局、
国土交通省東北地方整備局、環境省東北地方環境事務所、岩手県、宮城県、福島県、
仙台市、独立行政法人都市再生機構東北震災復興支援本部、
NHK 仙台放送局、河北新報社、(一社)東北経済連合会
宮城県災害復興支援士業連絡会

協賛：(公社)土木学会東北支部、(公社)地盤工学会東北支部、(一社)日本建設業連合会
東北支部、東北建設業協会連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会東北支部、
(一社)東北測量設計協会、(一社)全国測量設計業協会連合会東北地区協議会

開催プログラム

午前の部（特別講演）

- 10:00 開会 熊谷和夫 技術士（日本技術士会東北本部長）
- 10:10 特別講演 「一国民の安全と安心の確保に向けてー
国際共通の安全文化を築くプロジェクトの提案」
杉本泰治 技術士
- 11:30 閉会 遠藤敏雄 技術士（日本技術士会東北本部副本部長）

午後の部（講演とパネルディスカッション）

- 13:30 開会 熊谷和夫 技術士（日本技術士会東北本部長）
- 13:40 講演 1 「大災害に学び・備える」
高橋清秋 建築士（宮城県災害復興支援士業連絡会会長
宮城県建築士事務所協会 会長）
- 14:10 講演 2 「被災者支援制度の課題と災害ケースマネジメント
の提案」
宇都彰浩 弁護士（宮城県災害復興支援士業連絡会副会長）
- 14:40～14:50 休憩

14:50 パネルディスカッション

- 14:50～15:00 テーマと講演のふりかえり 齋藤明 技術士
- 15:00～15:20 プレゼンテーション 佐藤真吾 技術士・佐々木源 技術士
- 15:20～15:35 丸森町の災害復旧活動を通して
- 15:35～15:50 東日本大震災等発災時の対応
- 15:50～16:05 災害ケースマネジメント
- 16:05～16:20 相談会の事例
- 16:20～16:50 パネルのまとめ「復興の前にあるべきもの」とは
- 16:50 閉会 畠良一 技術士（日本技術士会東北本部副本部長）